

ULTRA POWER

UP120AC *Touch* Multi Charger Built in Power Supply

日本語簡易翻訳取扱説明書



2x120W
12A

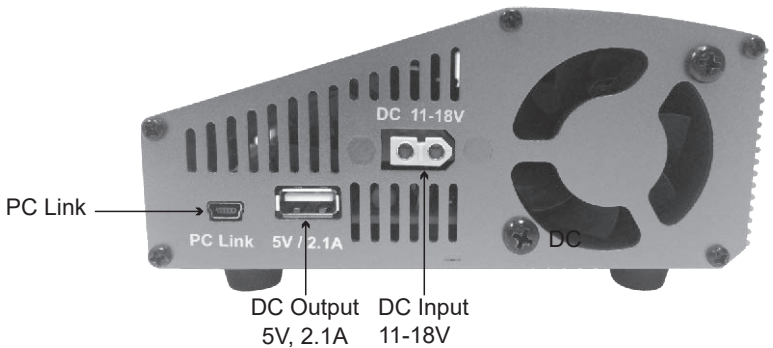
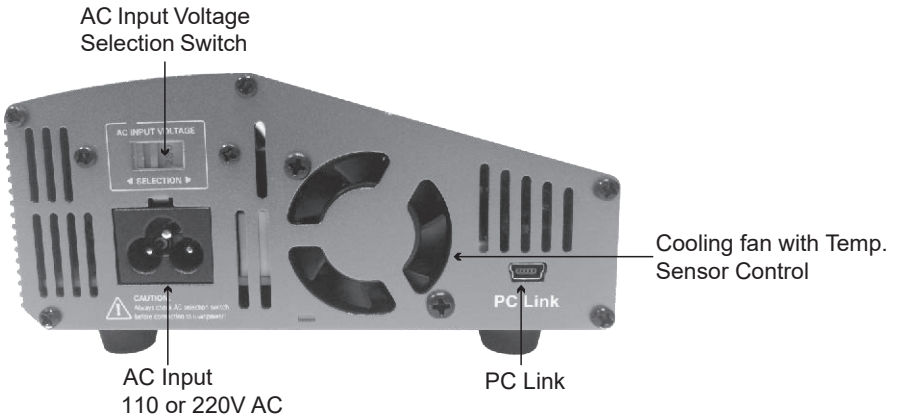
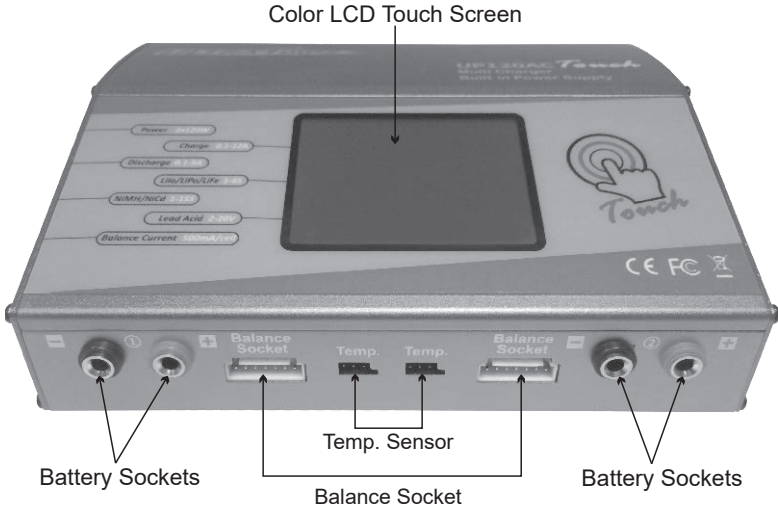




Ultra PowerによるUP120ACタッチ充電器をお買い上げいただきありがとうございます。
この製品は、高性能マイクロプロセッサの高速充電器です。
特殊なオペレーティングソフトウェア。
この製品を使用する前に、この説明書を一読されて安全にご使用ください。

UP120AC Touch スペック表

入力電圧	AC 110V OR 220V DC 11.0-18.0V
充電/放電 電力	各ポート 充電120W 放電10W
充電/放電 電流	充電0.1-12.0A 放電0.1-5.0A
バランス電流	500mA/セル
LiLo/LiPo/LiFe/ セル数	1-6セル
NiCd/NiMh/ セル数	1-15セル
Pb バッテリー電圧	2V-20V(1-10セル)
データメモリ数	6
重量	1. 2kg
サイズ	180 * 139 * 60 (mm)





最適化されたオペレーティングソフトウェア

UP120ACタッチは、給電電流を設定するAUTO機能を備えています。充電または放電のプロセスの間、特にリチウム用電池の過充電を防ぐことができます。

爆発に対し自動的に回路を切断します

バッテリー放電のための個々のセルのバランス調整

放電の過程で、UP120ACタッチはバッテリーの各セルを個別にバランスさせます。

各種リチウム電池に対応

UP120ACタッチは、さまざまな種類のリチウム電池に対応しています。

NiMH / NiCD電池の再ピークモード

再ピーク充電モードでは、充電器はバッテリーをピーク充電することができます。1回、2回または3回連続して自動的に行なわれます。

充電器の最終電圧を変更できます。

LiPoバッテリーメーター

バッテリーの総電圧、最高電圧、最低電圧と各セルの電圧を確認できます

最高の安全性

NiMH / NiCdバッテリーのデルタピーク感度:自動充電

デルタピーク電圧の原理に基づく終端プログラム検出。

バッテリーの電圧がスレッシュホールドを超えると、プロセスは自動的に終了します。

自動充電電流制限

充電時に充電電流の上限を設定することができます

あなたのNiMHまたはNiCdバッテリーは、NiMHバッテリーが安い場合に便利でインピーダンスと容量を「AUTO」充電モードで設定します。

容量制限

充電容量は常に充電電流として計算されます

時間を掛けたもの。充電容量が制限を超えると、

最大値を設定するとプロセスが自動的に終了します



!!!警告!!!

以下注意事項をよく読み、安全にご使用ください

尚、間違った使用を行うと、バッテリーの爆発・破損・火災の可能性あります。

充電器が充電器に接続されているときは、充電器を絶対に放置しないでください。

- ・何らかの不具合が発見された場合は、直ちに処理し、取扱説明書を参照してください。
 - ・充電器はほこり、湿気、雨、熱、直接衝撃などを与えないでください。
 - ・決して落とさないでください。
 - ・許容DC入力電圧は11～18V DCです。
 - ・許容AC入力電圧は110Vまたは220V ACです。
 - ・この充電器とバッテリーは、耐熱性のある、非腐食性および非導電性表面以外には絶対に置かないでください
 - ・カーシート、カーペットまたは同様の表面である、すべての揮発性の揮発性作業エリアから離れた場所に置いてください。
 - ・バッテリーの仕様がわかっていることを確認してください
 - ・プログラムが正しく設定されていない場合、バッテリーと充電器が破損する恐れがあります。
- 充電リード間の短絡を避けるため、常にチャージャーに充電ケーブルを接続してから、バッテリーを接続してください。切断するときは、バッテリーを外し、電源を切ってください。

以下の種類の充電または放電を絶対にしないでください。

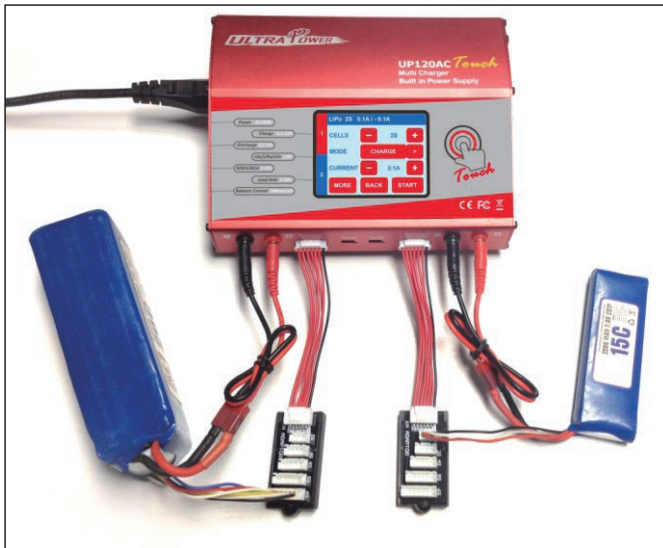
バッテリー：

- 異なるタイプの電池からなる電池パック(異なるメーカー)
- すでに完全に充電されているかわずかに放電されているバッテリー
- 充電式でない電池(爆発の危険があります)
- バッテリーの故障または損傷
- 内蔵充電回路または保護回路を備えたバッテリー。



充電器への接続例

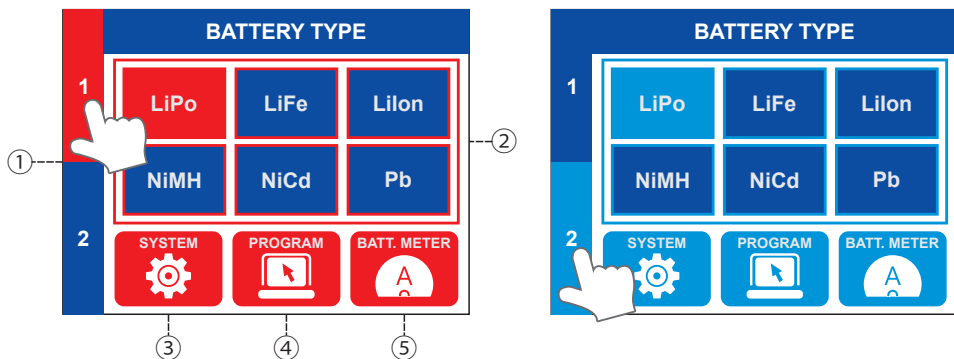
1. 充電線を充電器に接続し、すべての極性を確認します
 2. 充電器をオンにして、それに合った設定を確認します
 3. バッテリーのメインリードをメインリードに接続します。
 4. バッテリーのバランスリードを正しいバランスポートに接続します
- 使用するソケットが不明な場合は
お近くのRCショップにお問い合わせください。
5. 充電サイクルを開始し、充電器が始まるのを待ちます。
 6. 充電が完了したら、バランスリードを
充電リード線からバッテリーのメインリードを外します。



注意:



接続を間違えると、充電器を破損する恐れがあります



メインメニュー

①チャンネルセレクトボタン

タップで選択でき、それぞれのポートごとに設定を行います

②バッテリータイプ選択ボタン

充電するバッテリータイプを選択してください

③システム設定

安全設定や、充電器の基本的な設定を変更できます

④プログラム設定

合計で6つの充電・放電のプログラムを保存できます

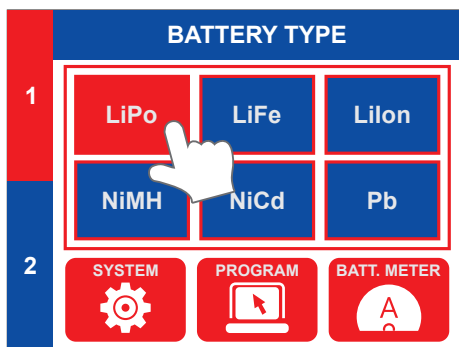
⑤バッテリーメーター

接続しているバッテリーの状態を確認できます



充電器を動作させるための詳細な手順は次のとおりです。全ての画面と操作は、例としてチャンネル1とLiPoバッテリーになります。

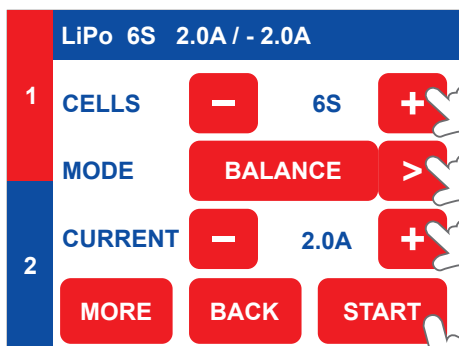
1. バッテリータイプ



3つのLi-xxバッテリータイプがあります

バッテリーの種類と選択された1つの項目が強調表示されます。

2. セル選択、モード選択、開始



充電器は電池セルを自動的に検出します。

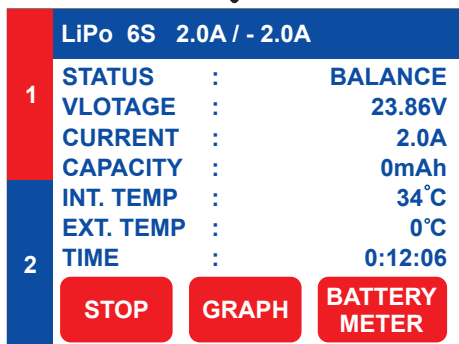
検出結果と設定値が同じであれば、充電器は自動的に動作します。

バッテリーのタイプを決めた後セル数を選択するため「+」か「-」をタップしてください

[>]をタップして動作プログラムを選択します。

プログラムの詳細は次ページをご参照ください。

CHECK BATTERY



"+"か "-"をタッチして電流を選択してください。

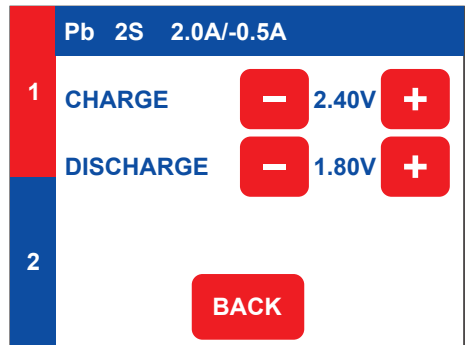
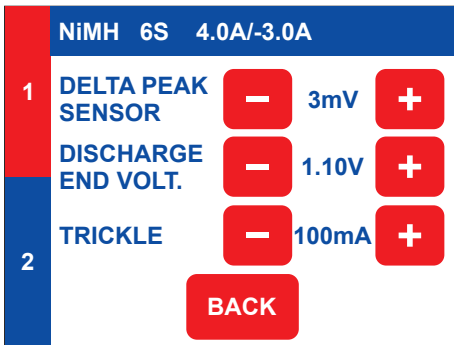
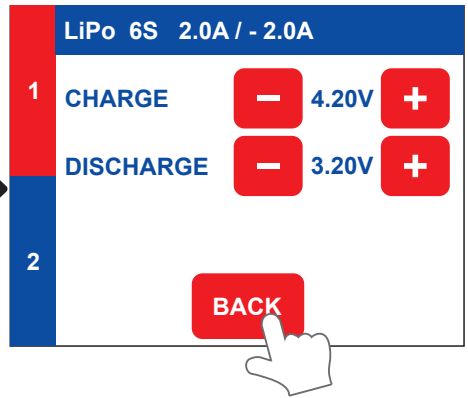
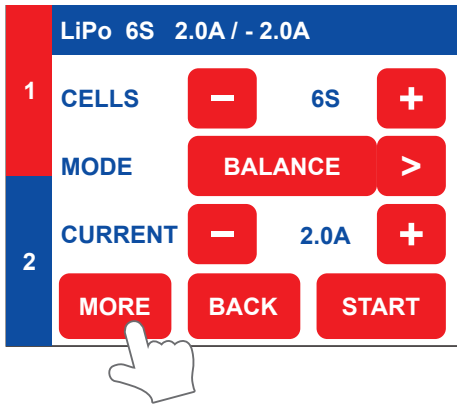
"START"ボタンを3秒間タッチするとプログラムがスタートします。

OPERATION DIAGRAM - SETTING, START, STOP



バッテリータイプ	動作	説明
Lipo Lilon Life	CHARGE=充電	Lipo/Life/Lilonバッテリーのノーマル充電モードです
	DISCHARGE=放電	Lipo/Life/Lilonバッテリーの放電モードです
	STORAGE=ストレージ充電	バッテリー保管時の電圧を最適に保つために行う動作です。 電流以外はすべて自動で行います
	FASTCHARGE=急速充電	急速充電されますが、 充電容量は少なくなる場合があります
	BAL CHARGE=バランス充電	セル間の電圧を同一に保ちながら充電を行います。 ※カー用バッテリーの場合は通常はこちらを選んでください 注意: リチウム系バッテリーのみ対応となっています
	VOLT METER=ボルトメーター	バッテリーの状態を確認できます
NiMH NiCd	CHARGE=充電	通常の充電モードです
	AUTO CHARGE=自動充電	自動充電モードです 注意: 過剰な電流による損傷を避けるために 充電電流の上限を設定する必要があります
	DISCHARGE=放電	通常の放電モードです
	RE-PEAK=ピーク充電	ピークチャージモードでは、充電器はバッテリーを 1回、2回または3回連続してピーク充電することができます。 注意: 過剰な電流による損傷を避けるために 充電電流の上限を設定する必要があります
	CYCLE=サイクル充電	1～5回のサイクルを設定できます 充電＞放電または放電＞充電ができます
	VOLT METER=ボルトメーター	バッテリーの状態を確認できます
Pb	CHARGE=充電	通常の充電モードです
	DISCHARGE=放電	通常の放電モードです
	VOLT METER=ボルトメーター	バッテリーの状態を確認できます

OPERATION DIAGRAM - SETTING, START, STOP



上限・下限設定を行う場合は「MORE」を選択します

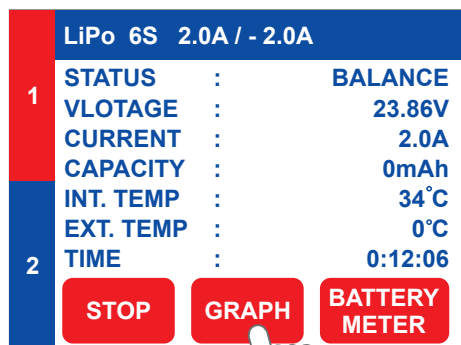
項目	設定範囲	説明
TERMINAL VOLTAGE CONTROL (TVC) 充電上限設定	Lipo 4.18-4.3V/cell	充電電流を設定します 「MORE」項目内では1セル当たりの最大電圧を設定します 高電流をかけたの充電は自己責任となりますのでご注意ください また、上限電流を上げすぎでの充電はバッテリーを破損する恐れがありますのでご注意ください
	Lilon 4.08-4.2V/cell	
	LiFe 3.58-3.V/cell	
END VOLT DISCHARGE 放電下限設定	Lipo 3.03/3.3Vcell	1セル当たりの下限電流を設定します 放電モード時に適応されます
	Lilon 2.9-3.2V/cell	
	LiFe 2.6-2.9V/cell	
	NiMh 0.1-1.1V/cell	
	NiCd 0.1-1.1V/cell	
	Pb 1.8V/cell	

!!!警告!!!

TVCを既定値を上回る任意の正の設定に設定することで、すべてのTVCの位置がデフォルト値に設定されていない限りバッテリーへの損傷、火災、傷害、およびその他の損害が結果として生じることがあります。



3. ステータスマニタ

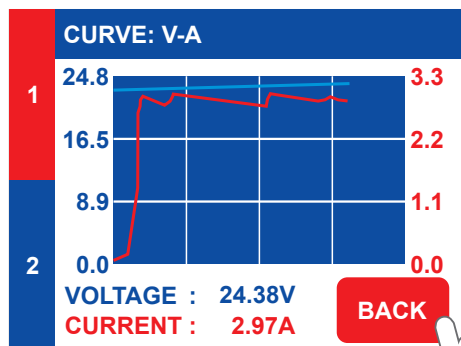


GRAPHをタップすると、

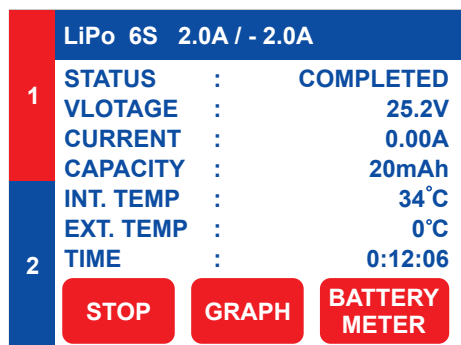
リアルタイムのステータスを
チェックすることができます

充電容量、全電圧および
各セル電圧、充電時間と
外部および内部温度

戻るにはBACKをタップ



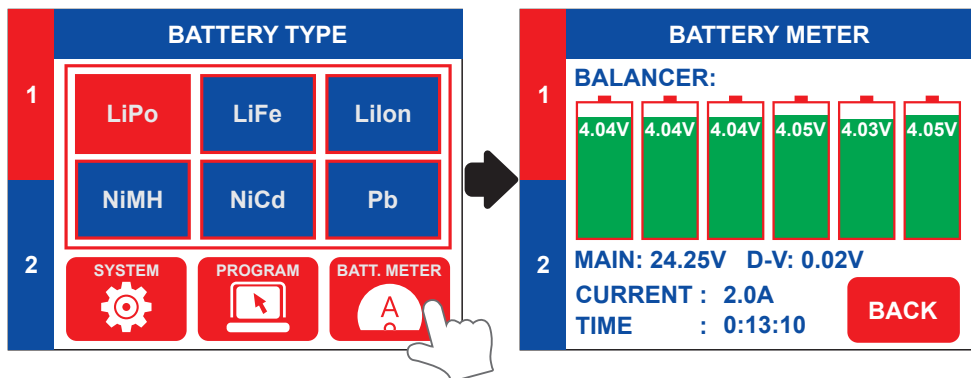
4. Program Complete





「BATT METER」をタッチして電圧計プログラムに入ります。

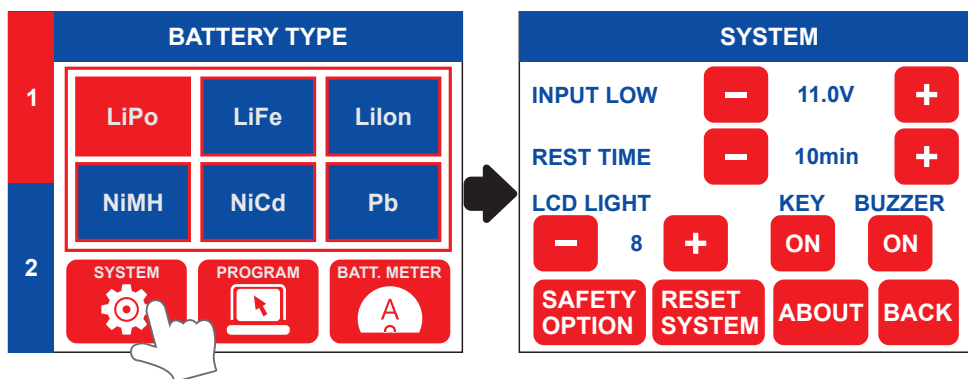
ユーザーは、リチウム電池の総電圧、最高電圧、最低電圧
電圧および各セルの電圧;
ニッケルと鉛蓄電池の合計を確認することができます



SYSTEM SET UP



システムの設定を行います



項目	設定範囲	説明
INPUT LOW	-	この充電器はDC電源を使用できません そのため、自動車などのバッテリーの過放電を防止する機能を搭載しています 電圧設定を行い過放電を防止しましょう
REST TIME	1-120min	サイクル充電の際、クールダウン時間の設定ができます それぞれのサイクル完了時に次のアクションまでの時間を設定します
LCD LIGHT	1-10	画面の明るさ設定です
KEY BEEP	ON/OFF	ボタンの操作音のオンオフです
BUZZER	ON/OFF	動作完了時の音のオンオフです
RESET SYSTEM	-	工場出荷時に戻します
ABOUT	-	システムの概要を表示します



SYSTEM

INPUT LOW − 11.0V +

REST TIME − 10min +

LCD LIGHT − 8 + KEY BUZZER ON ON

SAFETY OPTION **RESET SYSTEM** **ABOUT** **BACK**



SYSTEM/SAFETY SETTING

1 **TIME OFF** − 120min +

CAPS OFF − 5000mAh +

2 **TEMP.** − 79°C/174°F +

BACK

項目	設定範囲	説明
CAPACITY CUT [OFF]	OFFの場合 100–2000mAh	この項目は自動モードをオフの場合に機能します 動作開始時からの充電容量により充電を終了することができます
SAFETY TIME	OFFの場合 1–720min	この項目は自動モードをオフの場合に機能します 動作開始時からの時間により充電を終了することができます
TEMP CUT [OFF]	20°C/68°F 80°C/176°F	この項目はオフにすることはできません 温度により危険な状態になる前に充電を終了する機能です



エラーメッセージ

エラーメッセージ	内容
INT.TEMP TOO HIGH	充電器の内部温度が高いです
EXT. TEMP TOO HIGH	充電器の外部温度が高いです
DC IN TOO LOW	DC電源の電圧が11V以下です
DC IN TOO HIGH	DC電源の電圧が18V以上です
OVER LIMIT	充電時間が設定時間になりました
OVER CAPACITY LIMIT	充電容量が設定要領になりました
REVERSE POLARITY	プラスとマイナスが反対です
CONNECTION BREAK	バッテリーへの配線が外れました
CELL NUMBER ERROR	セル番号が見つかりません
BALANCE CONECCTER ERROR	バランスケーブルが接続されていません
NO BATTERY	バッテリーが接続されていません
CONNECTION ERROR	接続されたバッテリーの種類が違います
BATTERY WAS FULL	バッテリーが満充電状態です